

## ■ Saint-Gobain、マルチドメインMDMが実現するデジタルトランスフォーメーションを通じて業務効率と顧客体験を向上



企業名:

**Saint-Gobain Distribution Bâtiment France**

業種:

**流通**

地域:

**欧州**

ソリューション:

**マルチドメインMDM、SaaS**

### 概要

Saint-Gobain Distribution Bâtiment Franceは、グローバル企業であるSaint-Gobain Groupの一員として建設業界向けの幅広い商品を取り扱っている卸売業者です。同社には、バスルーム内のさまざまな素材、木材、電気、屋根ソリューション、断熱材を専門とする10種類の異なるブランドがあります。Saint-Gobainはブランド全体で2,000社以上のサプライヤー、14のオンラインストア、2,000の実店舗を持ち、総計300万種類の商品を取り扱い、33万人の顧客にサービスを提供しています。

同社はデジタルトランスフォーメーション促進のためにマルチドメインマスターデータ管理 (MDM) ソリューションを導入し、デジタル資産、サプライヤーデータなどを含む商品情報を同一プラットフォームで管理しています。

包括的なデジタル化の取り組みによって、サプライヤー統合の強化、データ品質の向上、ビジネスプロセスに関する効果的なインサイトを実現しています。

「プラットフォームが提供するワークフローのおかげで、情報の収集とさまざまなチャネルへのデータ配布が大幅に加速されました」

- 商品データ・サプライヤー統合担当ITマネージャー、ジャン・フュトリー氏

### 事業における効果

効率性の向上、市場投入までの期間の短縮、より良い顧客体験の提供に絶え間なく注力するSaint-Gobainの姿勢は、同社のデジタルトランスフォーメーションの取り組みに最もよく現れています。

#### 2015年 - Stibo Systems PIMソリューション(商品MDM)の導入

- ブランドやチャネルを横断した商品データの統合
- オムニチャネルの強化: 店舗、印刷版カタログ、オンラインチャネルで提供するすべての商品に関する一貫性のある最新の情報の共有を実現
- 欧州建設製品指令とCEマーキングの準拠の促進

#### 2016年 - デジタル資産管理(DAM)の活用

- 画像、バリエーション、技術仕様、マーケティング情報などを含むデータ品質の改善
- 顧客がもっと簡単に目的の商品を選択できるような購入体験の向上

#### 2018年 - サプライヤー統合のデジタル化

- MDMにリンクされたサプライヤーポータル
- サプライヤー品目のオンボーディングの迅速化
- サプライヤーによる自社のデータ管理
- サプライヤーネットワークの管理と新規サプライヤーのオンボーディングの簡素化

## 2019-2021年 - すべてのビジネスユニットをMDMにオンボーディング

- 顧客体験の統合
- 業務効率の向上

### 課題

2015年にMDMが導入されるまでは、Saint-Gobainのデータは品質が低く、画像や技術仕様の情報が不十分で、商品のバリエーションを表示する機能はありませんでした。レガシーシステムでは大量の品目を管理し、一貫性を担保することはできませんでした。

新しいサプライヤーやサプライヤー品目のオンボーディングは、以前は非常に面倒なプロセスでした。サプライヤーは電子メールで自社のデータを送信し、Saint-Gobainがサプライヤーごとに固有の書式を管理する必要がありました。現在は、すべてのサプライヤーで同じ指標を使用しています。

MDMの導入後も、適切なタイミングかつ可能な限り低コストでデータを収集することが課題となっていました。それがサプライヤーポータルへの活用につながりました。サプライヤーポータルは、サプライヤーが直接アクセスして、構造化データと非構造化データのアップロード、エンリッチメント、承認を同時に行うことができます。

### ソリューション

Saint-Gobain Distribution Bâtiment FranceはStibo SystemsのSTEPプラットフォームを用いたマルチドメインMDMで、さまざまな種類のデータを組み合わせ管理しています。

強化されたスケーラビリティ、セキュリティ、メンテナンス機能が活用できるように、Stibo SystemsのSaaSソリューションを選択しました。その結果、以前は、IT部門では15種類の異なるサーバーを管理していましたが、現在は、ハードウェアに対する不安をなくし、データの管理に集中できるようになりました。

MDMは、一元化されたデータハブとして、SAP、Eコマース、物流システムや、スムーズな購入プロセスを通じて顧客を支援する商品コンフィギュレーターなど、20種類以上のアプリケーションを統合して正確なデータを管理・配信しています。

自動化されたワークフローにより、サプライヤーからアップロードされたデータは既存の商品データに対して比較・検証され、重複を回避し、商品のゴールデンレコードが確保されます。

“サプライヤーポータルを介して、サプライヤーユーザーは情報や属性を管理したりするために自社の品目データにアクセスできます。Saint-Gobainの各ブランドには、MDM内のそれぞれの情報を更新するためのアクセス権があります。

Saint-Gobainは新しいブランド、データドメイン、その他の商品属性を継続的に追加するためにマルチドメインMDMの設定変更機能を活用しています。

インメモリ機能により、迅速な検索やプラットフォームのパフォーマンス向上が確保されます。

### 成果

統合されたマルチドメインMDMソリューションは、Saint-Gobainに以下のような事業における大きな成果を数多くもたらしました。

- 商品情報の品質改善による顧客体験の向上
- サプライヤー品目のオンボーディングの迅速化: 以前は1~2時間かかっていたデータのインポートがわずか数分に
- 市場投入までの期間の短縮: 以前は約2週間かかっていた商品の製造からさまざまなチャネルへのデータ配布が現在はわずか2日に
- Stibo SystemsのSaaSによる業務効率の向上

「マルチドメインMDMの大きな利点は、同じプラットフォーム上であらゆる種類のマスターデータを追加・管理できることです。」

- Saint-Gobain Distribution Bâtiment France、商品データ・サプライヤー統合担当ITマネージャー、ジャン・フュトリー氏



### Stibo Systemsについて

Stibo Systemsは信頼できるMDMを提供する、マスターデータマネジメント会社です。世界中の先進的な企業がマスターデータの戦略的価値を最大限に活用し、顧客体験の向上・イノベーションと成長の促進・デジタルトランスフォーメーションの推進を行うための基盤構築に不可欠な原動力となっています。当社は、企業が必要とする「透明性」、すなわち一元化された正確なマスターデータを提供することで、十分な情報に基づいた意思決定と、あらゆるビジネス上の目標達成をお手伝いします。Stibo Systemsは、1794年に設立されたStibo A/Sグループの非公開会社で、デンマークのオーフスに本社を置いています。詳細については <https://www.stibosystems.com/ja/> をご覧ください。